



ケーブルサポート・キット

Greensmaster® 3300, 3320, 3400, 3420 TriFlex™ トラクションユニット用

モデル番号120-2018

モデル番号120-2019

モデル番号120-2020

取り付け要領

古いケーブルサポートプレートから機器を取り外す

注 既存のケーブルサポートプレートから外したもののはすべて新しいケーブルサポートプレートに取り付けますから、捨てないでください。

1. 既存のケーブルサポートプレートからダンパーと付属の金具類を取り外す。
2. 既存のケーブルサポートプレートから走行ケーブルを取り外す。
3. 既存のケーブルサポートプレートからニュートラルセンタリングデバイスとスプリングを取り外す。

ケーブルサポートプレートを取り付ける

1. 既存のケーブルサポートプレートをハイドロスタッットに固定しているボルト（2本）を取り外す。

注 外したボルトは、新しいケーブルサポートプレートの取り付けに使用するので捨てないこと。

2. 古いケーブルサポートプレートを取り外して廃棄する。
3. 新しいケーブルサポートプレートをハイドロスタッットに取り付け、先ほど外したボルト（2本）で固定する。

注 ピボットブッシュにネバーシーズ（トルパーツ 505-181）を塗布する（図 1または図 2）。

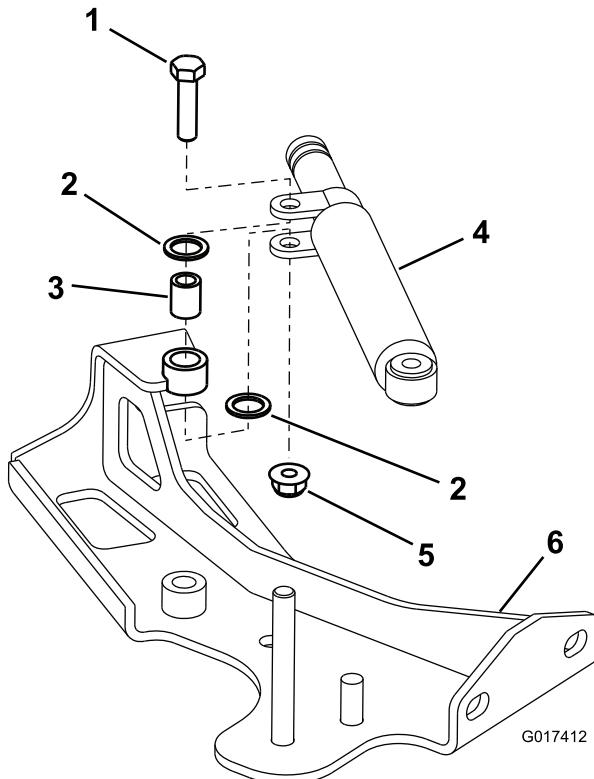


図 1
ディーゼルモデルのみ

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1. 六角頭ねじ | 4. ダンパー |
| 2. ナイロン製ワッシャ | 5. フランジナット |
| 3. ピボットブッシュ | 6. ケーブルサポートプレート |

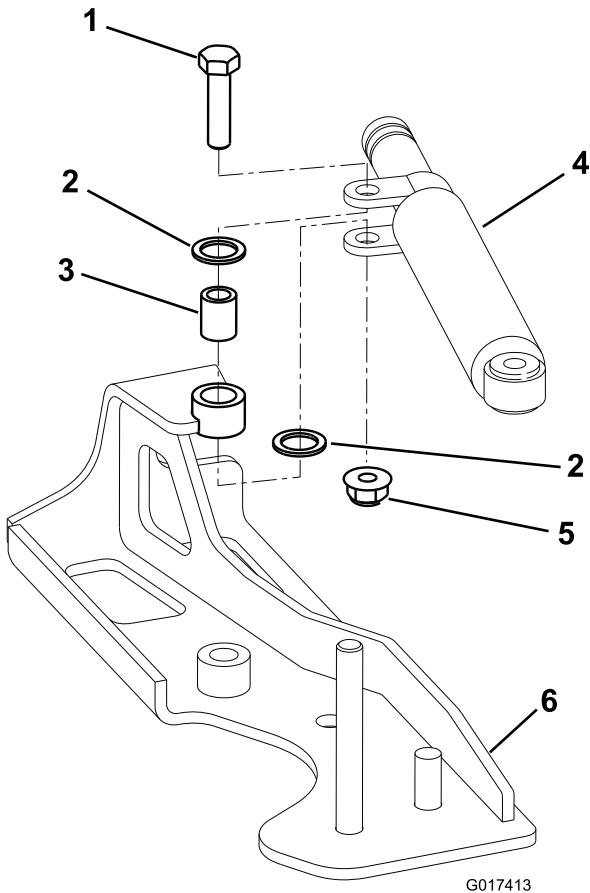


図 2
ガソリンモデルのみ

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1. 六角頭ねじ | 4. ダンパー |
| 2. ナイロン製ワッシャ | 5. フランジナット |
| 3. ピボットブッシュ | 6. ケーブルサポートプレート |

トランスミッションのニュートラル調整

走行ペダルをニュートラル位置にしても本機が動きだすようでしたら、ニュートラル復帰メカニズムを調整します。

- フレームの下にブロックを入れて車輪 1 本を床から浮かす。

注 3 輪駆動キットを搭載している場合には、後ホイールも浮かせてブロックしてください。

- エンジンを始動し、スロットルを Slow にセットし、浮かせている前輪が回転しないことを確認する。
- 車輪が回転している場合には、エンジンを止め、以下の手順で調整する：
 - 偏芯ナットをハイドロスタート上部に止めているナットをゆるめる（図 3）。

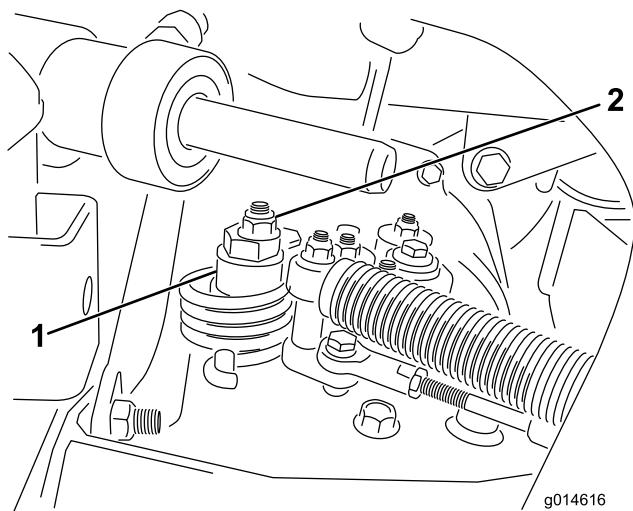


図 3

- 偏芯ナット
- ロックナット
- 機能コントロールレバーをニュートラルにセットし、スロットルを Slow にする。
- エンジンを始動する。
- 車輪がどちらの方向にも回転しなくなるように、偏芯ナットを回して調整する。車輪がどちらの方向にも回転しなくなったら、ロックナットを締めて偏芯ナットの調整を固定する（図 3）。
- スロットル位置 Slow と Fast 両方で、調整を確認する。

注 偏芯ナットの調整一杯まで調整しても車輪の回転が止まらない場合には、弊社代理店に連絡するか サービスマニュアルを参照して調整をおこなってください。

新しいケーブルサポートプレートに各機器を取り付ける

- 新しいケーブルサポートプレートに走行ケーブルを取り付ける。
- 新しいケーブルサポートプレートにダンパーを取り付ける（図 1または図 2を参照）。
- 新しいケーブルサポートプレートにニュートラルセンタリングデバイスを取り付ける。

センタリングデバイスの設定

あたらしいケーブルサポートプレートにスプリングを取り付け、スプリングの設定を行う； オペレーターズマニュアル を参照。